

(西暦)

2020年 2月 10日

緩和ケアを受けた子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、その他の婦人科悪性腫瘍 の患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	産婦人科	職名	講師
	氏名	岩田 卓		
	連絡先電話番号	03-5363-3819		
実務責任者	所属	産婦人科	職名	講師
	氏名	森定 徹		
	連絡先電話番号	03-5363-3819		

このたび当院では、緩和ケアをお受けになった婦人科悪性腫瘍の患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記研究責任者または実務責任者までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2012 年以降に、当院緩和ケア外来を受診した、もしくは当院緩和ケアチームの診察を受けた子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、その他の婦人科悪性腫瘍の患者様

2 研究課題名

緩和ケアを受けた子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、その他の婦人科悪性腫瘍の患者の臨床経過および転帰に関する検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

4 本研究の意義、目的、方法

本研究の目的は、当院緩和ケア外来もしくは当院緩和ケアチームの診察を受けた婦人科悪性腫瘍を罹患した方を対象とし、緩和ケアについての診療内容や、原疾患に対する診療情報を調査し、最終転帰や Quality of life に関わった因子などについて解析をすることで、より良い医療を提供するための基盤をつくることです。診療記録（カルテ）の中から、緩和ケアに関する臨床情報、各種の診療情報（年齢、合併症、病理診断、身体所見、臨床検査結果、画像検査結果、再発の有無、最終転帰など）のデータを抽出、収集してデータベースを作成し、それを用いて統計学的に解析、検討します。

5 協力をお願いする内容

研究において利用させていただく臨床情報や検査結果は既に診断治療のために施行されたものを用いるので、患者の皆様への身体的負担はありません。また診療情報は、すべて日常の診療業務の中から生み出されたものであり、研究自体を目的として収集されたデータではありません。すべてのデータは、患者の皆様個人を直接特定できない匿名化情報として収集された上、厳格に保護されます。

6 本研究の実施期間

西暦 2015年7月31日～ 2022年3月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 3) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

慶應義塾大学医学部産婦人科教室 森定 徹

連絡先： 03-5363-3819 （FAX 03-3353-0249）

以上